

聖書箇所 創世記43章1節～15節

- 1 : さて、その地でのききは、ひどかった。彼らがエジプトから持ってきた穀物を食べつくしたとき父は彼らに行った。
「また行って、わたしたちのために少し食糧を買ってきておくれ。」
- 3 : しかしユダが父に言った。「あの方はわたしたちをきつく戒めて『あなたがたの弟といっしょでなければ、わたしの顔を見てはならない』と告げました。もし、あなたが弟をわたしといっしょに行かせて下さるなら、私たちは下って行って、あなたのために食糧を買ってきましょう。」
- 5 : しかし、もしあなたが彼を行かせないなら、私たちは下って行きません。あの方が私たちに、『あなたがたの弟といっしょでなければ、私の顔を見てはならない。』と言ったからです。」
- 6 : そこで、イスラエルが言った。「なぜあなた方にもう一人の弟がいるとあの方に言って、私をひどい目に合わせるのか。」
- 7 : 彼らは言った。「あの方が、私たちと私たちの家族のことをしつく尋ねて、『あなた方の父はまだ生きているのか。あなたがたに弟がいるのか。』と言うので、問われるままに言ってしまったのです。あなたがたの弟を連れて来いと言われるとは、どうして私たちにわかりましょう。」
- 8 : ユダは父イスラエルに言った。「あの子をわたしといっしょにやらせてください。私たちは出かけて行きます。そうすれば、あなたも私たちも、そして私たちの子どもたちも生きながらえて死なないでしょう。」
- 9 : 私自身が彼の保証人となります。私に責任を負わせてください。万一、彼をあなたのもとに連れ戻さず、あなたの前に彼を立たせなかったら、私は一生あなたに対して罪ある者となります。」
- 10 : もし私たちがためらっていなかったら、今までに二度は行って帰って来られたことでしょう。」
- 11 : 父イスラエルは彼らに言った。「もしそうなら、こうなさい。この地の名産を入れ物に入れ、それを贈り物として、あの方のところへ下って行きなさい。乳香と蜜を少々、樹膠と没薬、くるみとアーモンド、そして、2 倍の銀を持っていきなさい。あなたがたの袋の口に返されていた銀も持って行って返しなさい。それはまちがいがいったのだろう。」
- 13 : そして、弟を連れてあの方のところへ出かけて行きなさい。全能の神がその方に、あなたがたをあわれませてくださるよう。そしてもうひとりの兄弟とベニヤミンとをあなたがたに返してくださるよう。私も、失うときには、失うのだ。」
- 15 : そこでこの人たちは贈り物を携え、それに2 倍の銀を持ち、ベニヤミンを伴ってエジプトに下り、ヨセフの前に立った。

メッセージ骨子 :

<序論> 現代社会は離婚、育児不安、幼児虐待、家庭内暴力、高齢者虐待など多くの問題を抱えています。家庭は言うまでも無く社会の最小単位。この家庭内の人間関係が安定して初めて、家族の情緒も安定し、生きる活力が与えられ、豊かな人生を描けると言うものですが、それがうまくいっていないのが今の社会の現実です。ではどうすれば「家庭の和解と安定」を手に入れることができるのでしょうか。

<ポイント1> 『神を認める』ことが家庭に和解と安定をもたらす

自己中心だったヨセフは、紆余曲折の末、砕かれ、今や謙遜な人間に変えられていました。だから目の前にひれ伏す兄たちをみて、『私の地位は家族を救うため、今エジプトに置かれているのは我が家に和解と癒しをもたらすためだった』と気づいたのです。彼は自分の人生に神の働きを見たのです。

<ポイント2> 『謙遜なリーダーシップを持つ』ことが家庭に和解と安定をもたらす

父ヤコブを動かしたのは、4 男のユダの「私を信頼してお遣わしてください。私が全責任を取ります。」の言葉でした。この自分の全存在を掛けた言葉には、謙遜さとリーダーシップがあります。キリストはこのリーダーシップをもって(父とのこの会話をもって)、この世に人としてお生まれくださり、事実、私たちの和解のために身を挺してくださいました。「一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。」(ヨハネ12:24)

<ポイント3> 『悔い改める』ことが家庭に和解と安定をもたらす

父の偏愛を受け高慢だったヨセフ、売春婦の姿をした息子の嫁と子供を作ったユダ、この2 人は一旦家族からはなれ、その後それを悔い改めることにより回復し、主に用いられる器と変えられ、最後に家族を救います。すべての家庭には問題がある。でもその問題をあえてさらけ出したとき、初めて真の悔い改めに導かれ、家族が新しくされるのではないのでしょうか。

<まとめ> 創世記は壮大なドラマです。でもこれは創世記に限ったことではなく、一人ひとりの家族に、人生にドラマがあります。そして神を認め、悔い改めるとき、その主にあるドラマが顕在化します。そしてその時、家族の回復にとどまらず、家族一人ひとりの、そしてあなたの、次なるステージが広がっているのではないのでしょうか。

以上